## もったいない地球財布は 再利用品と地産地消を すすめます



NEWS!

2016.3月号

[発行] NPO 法人グリーンコンシューマー大阪ネットワーク 〒553-0006 大阪市福島区吉野 4-17-11 エコロジーラボ内 郵便振替 00920-8-154437 年会費 1 口 2000 円(個人 1 口以上、学生半口以上、団体 3 口以上、賛助会員(会社)5 口以上) TEL&FAX:06-6462-2775 携帯:090-8989-5182(代表山口) http://www.geocities.jp/gconosaka/ gcon\_osaka@yahoo.co.jp

## 祭りのごみはなぜ減らないの??

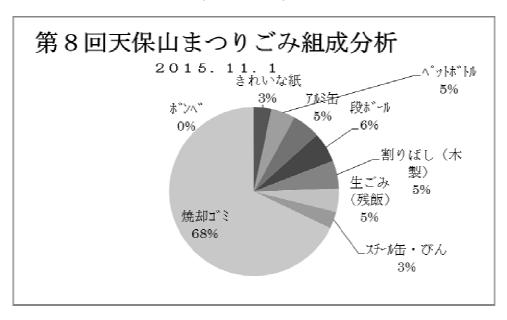
地球温暖化の原因のひとつである二酸化炭素(CO2)の削減は、「2030年まで13年度比26%減」達成、「50年80%減」を明記しました。

資源の大量消費と大量生産そして、大量消費という使い捨て文化が当たりの世の中。気が付けば、家庭ごみの大半が容器プラスティクの山。そして、未利用食品含めて大量廃棄と焼却ごみに。膨大なエネルギー消費のわりには、利便性を優先した己に反省しきりの昨今です。

関西人の心"もったいない"はMOTAINAで国際語に! 必要な分だけ、そして再利用して使いまわす 日本の生活の基本を見直しませんか。

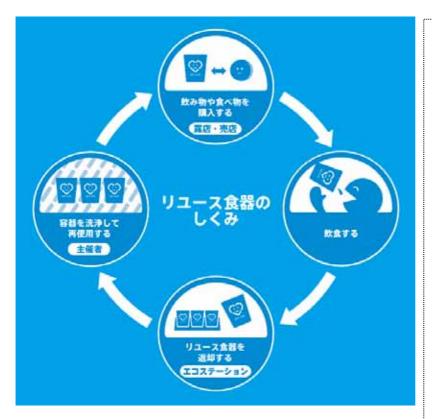
## 祭ごみ実態調査から68%が焼却、その内7割以上が容器プラ

2015年11月1日に大阪港一帯で開催された一部会場での、分別ステーションの設置を初めて実施しました。結果、生ごみも含め32%が再利用されましたが、68%が焼却ごみでそのうち7割以上が容器プラステックと確認できました。課題は、**ごみの元を断つ。**使い捨て容器をいかになくすかです。すでに回収と洗浄システムを取り入れたリユース食器の普及は、色んなイベント会場で取り組まれている実践事例をご紹介します。(2ページへ)



## 祇園祭ごみゼロ大作戦に学ぶ

ごみの元を断つ!!リュース食器の普及を



2014年、2015年2年間 実施2015年7月15,16日2日間の実績は 会場一帯、実施時間帯 正午~0時

リユース食器 20万食分

出店 600店舗

ごみ減量前年比 2 5 %減分別回収ステーション 5 0 か所ポランティア数 2 0 0 0 人

2016年のごみゼロ作戦にむけて

ひとり1000円の寄付で 5000人を集める

目標で始動しています!











今年は、天神祭りのごみの組成調査から